



じゅうじつ なつやす 充実した夏休みを

1学期が終わりました。4月の始業式・入学式から始まって、遠足は残念ながら雨で中止となりましたが、授業参観、2・3年生の校区探検、4年生の社会見学、5・6年生の宿泊学習と行事を安全に楽しく行うことができました。安全という面で言えば、プールでの水泳の学習も大きな事故なく無事に終わることができました。保護者の皆様や地域の皆様にはたくさんのご協力、ご支援をいただき、ありがとうございました。

明日から夏休みとなります。楽しい有意義な活動が待っていると思いますが、何よりも健康と安全に気をつけてお過ごしください。

ねん で ま え じゅぎょう じょうばたいけん すい 5年 出前授業「乗馬体験」7/3 (水)

各競技のトップアスリートが学校に来て指導をしてくださる「スポーツ出前授業」。今回は、馬術の授業を5年生が受け、乗馬体験をしました。

馬術の授業は、鈴鹿市馬術協会の方が実際に馬を運動場に連れてきて行われました。馬とともに競技に挑む馬術は、日ごろから馬とのコミュニケーションを大切にしているそうです。言葉を話さない生き物とでも信頼関係を築くことはできるそうです。授業の後半には、一人ひとり馬に乗せてもらいました。みんな、馬の大きさやまたがった時の高さに驚きながら、体験を通して馬術という競技に触れることができました。



胸を張って馬に乗ります



教室で馬術の話を聞きました



5年生担任も乗りました



二人で一緒に！

ねん ちゃくいはいこうしゅうかい 5年 着衣泳講習会 7/10 (水)

着衣泳講習会は、衣服を着た状態で溺れたときに、浮いて救助を待つための「背浮き」の仕方を学ぶものです。

鈴鹿市消防本部の方から、もしも誤って池などに落ちてしまったときに大事なことで、次の5点を教えていただきました。

- ① 浮いて待つ。
- ② 水の中に助けに入らない。
- ③ 浮くものを投げ入れる。
- ④ 早い119番通報
- ⑤ 大人を呼ぶ。



長袖、長ズボンなどの衣服と靴を身に付けたまま水に入り、あおむけで水に浮く「背浮き」や水面に投げられた空のペットボトルを背浮きの状態で抱える練習などをしました。



子どもたちは、最初は怖くて体に力が入ってしまい、うまく浮けなかった子もいましたが、慣れてくると、「いつまでも浮いていられる。」と言い始め、人の体は浮くようになっていくことを知ることができました。この経験により、慌ててバタバタとするのではなく、「落ち着いて浮いて待つ」ことを思い出してほしいと思います。



かんきょう 環境ボランティア 花壇に苗を植えてもらいました 7/8 (月)

環境ボランティアのみなさんに、校門前の花壇に700株の花の苗を植えてもらいました。

みんなで大切に育ててきれいな花を咲かせていしましょう。

